

令和 7 年 9 月 25 日  
海 事 局**国際的な船舶の安全・環境対策及び寄港国検査（PSC）における日韓の更なる連携強化  
～第 24 回「日韓船舶安全・環境課長級会議」を韓国・済州で開催～**

国土交通省海事局（団長：桶谷安全技術調査官）は、令和 7 年 9 月 17 日（水）、韓国海洋水産部海事安全局（団長：Mr. Lee Min-jung 海事安全政策課長）との間で第 24 回「日韓船舶安全・環境課長級会議」を韓国・済州で開催しました。今回の会議では、日韓両国間で、日韓間の旅客船の安全対策や船舶からの温室効果ガス（GHG）排出削減対策等といった国際的に重要な船舶の安全・環境対策について意見交換及び情報共有を行うとともに、両国の寄港国検査（PSC）における連携の強化及び技術交流の促進等が合意されました。

この「日韓船舶安全・環境課長級会議」は、国際的な船舶の安全確保及び海洋環境保護に関する条約、基準等の策定や、PSC における協力関係の構築・維持のために、平成 8 年（1996 年）に韓国・ソウルで第 1 回会議を開催して以来、原則として毎年、日韓の間で交互に開催しています。

今回の会議の主な成果は、次のとおりです。

1. 国際的な船舶の安全・環境対策（日韓間の旅客船の安全対策、船舶の操縦性能に関する国際基準の見直し、船舶からの GHG 排出削減対策等）について意見交換及び情報共有を行い、今後も両国で連携していくことを合意した。
2. PSC における連携の強化及び技術交流の促進に合意した。

個別の内容については、別紙をご参照ください。



第 24 回「日韓船舶安全・環境課長級会議」の様子



問い合わせ先：海事局

（全般及び安全関係）安全政策課船舶安全基準室 太巻、池田

代表：03-5253-8111（内線 43-555）（直通）03-5253-8631

（海洋環境関係）海洋・環境政策課環境涉外室 星野

代表：03-5253-8111（内線 43-941）（直通）03-5253-8118

（PSC 関係）総務課外国船舶監督業務調整室 吉田

代表：03-5253-8111（内線 43-178）（直通）03-5253-8639

## <個別の内容>

### (1) 国際的な船舶の安全対策

両国は、日韓間の旅客船に重大な船舶事故等が発生した場合に、船舶所有者等から旗国政府等への速やかな報告が行われることの重要性を改めて確認するとともに、日韓間の旅客船の安全な航行の確保に向けて両国で引き続き連携することを確認しました。

また、今後 IMO で具体の規制内容に関する議論が予定されている、船舶の操縦性能基準の見直しについて、両国の連携をより一層強化して取り組むことを確認しました。

### (2) 国際的な環境対策

両国は、本年 4 月に IMO において承認された、新たな国際海運における GHG 削減対策（IMO Net-Zero Framework）からなる条約改正案に関し、今後の議論においても引き続き協力して対応していくことを確認しました。

また、両国は、現在 IMO で議論されている海洋汚染の防止に係るルール（アンモニア燃料船からの排水管理に係る新たなガイドライン、船体付着生物管理に係る法的枠組み）について、合理的かつ効果的な規制を導入するため、今後の IMO での議論において両国が連携して取り組むことを確認しました。

### (3) PSC 関係

両国の PSC に関する現状及び相互協力について理解を深め、連携強化の重要性を改めて確認するとともに、検査技術向上、判断基準の標準化、情報交換等を進めていくため、PSC 実務担当者の相互交流を実施し、PSC 検査への同行や検査内容の意見交換等を引き続き行っていくことに合意しました。

また、10 月に香港で開催される東京 MOU（アジア太平洋地域の PSC に関する国際協力の枠組み）の PSC 委員会に向けて、それぞれ提案予定の議題を採択できるようお互いに協力することを確認しました。